

{2018年7月登録}



世界文化遺産

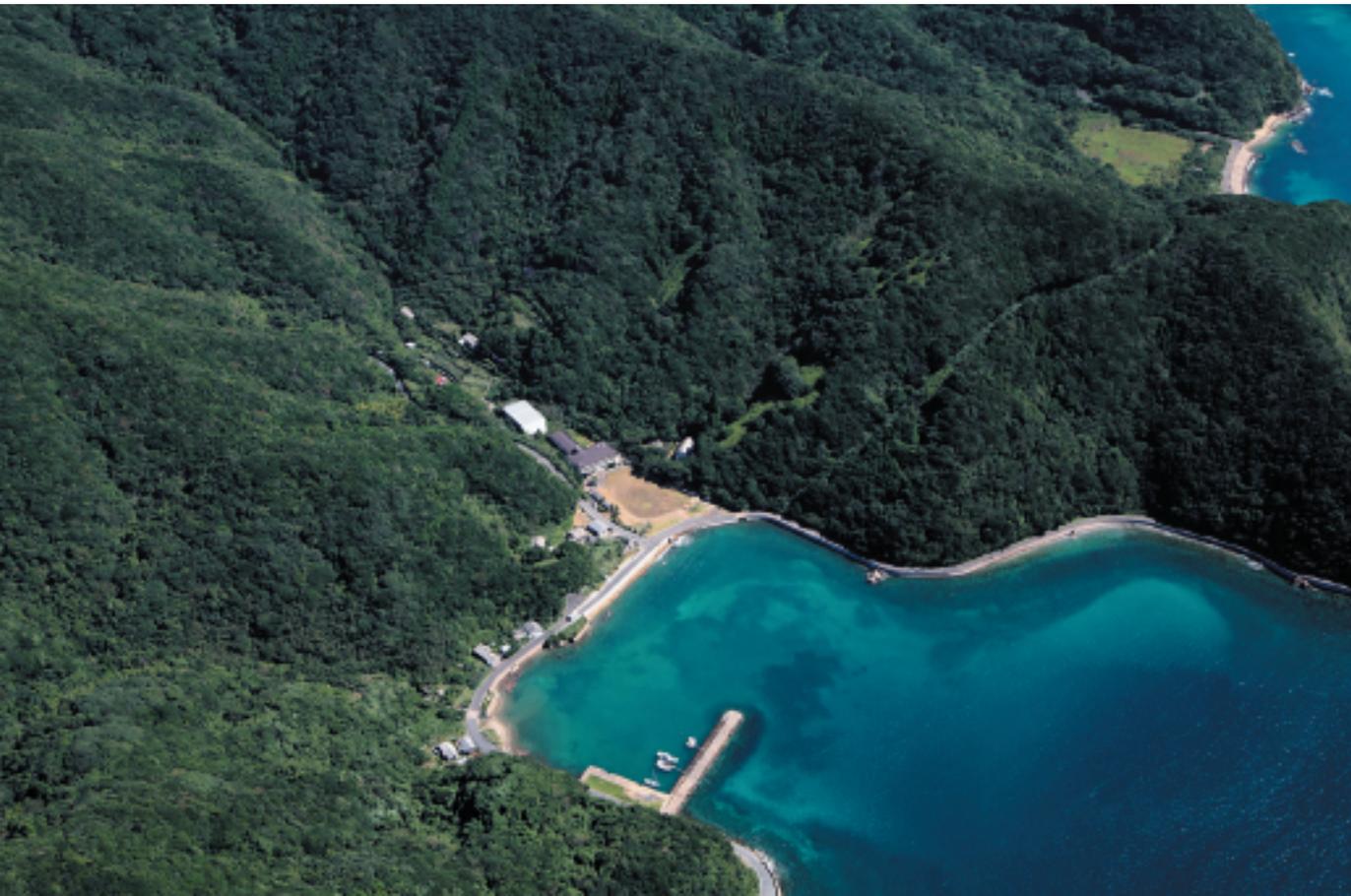
長崎と天草地方の
潜伏キリシタン関連遺産

11

な る し ま え が み し ゅ う ら く
奈留島の江上集落
え が み て ん し ゅ ど う し ゅ う へ ん
(江上天主堂とその周辺)

Egami Village on Naru Island
(Egami Church and its Surroundings)

ダイジェスト版

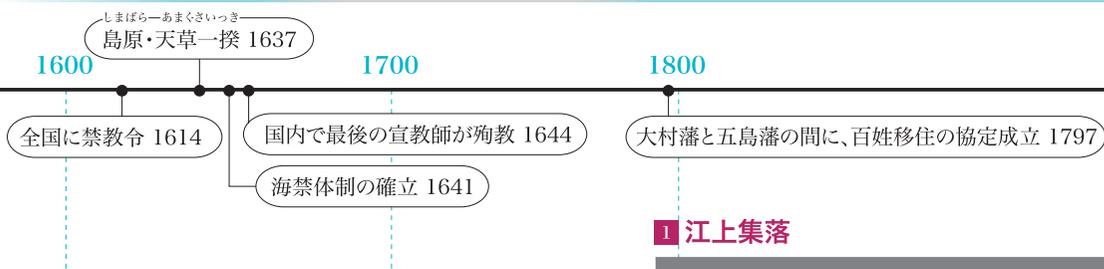


| 奈留島の江上集落 | の価値

I 宣教師不在と
キリタン「潜伏」のきっかけ

II 潜伏キリタンが信仰を
実践するための試み

III 潜伏キリタンが共同体を
維持するための試み



「長崎と天草地方の潜伏キリタン関連遺産」全体の価値における位置づけ

- ◎「なるしま えがみしゅうらく えがみてんしゅうどう しゅうへん奈留島の江上集落(江上天主堂とその周辺)」は、「潜伏」の終焉を可視的に示す構成資産です。
- ◎禁教期に移住によって集落が形成され、解禁後に「潜伏」が終わったことを可視的に示す教会堂です。

《基本情報》

文化財の名称	江上天主堂
種別	重要文化財
指定年	2008年 2012年(追加指定)
所在地	五島市奈留町

資産内の 見学マナー

資産内では生活が営まれています。住民のプライバシーを考え、マナーを守って散策してください。

- ゴミ箱を設置しておりませんので、ゴミはお持ち帰りください。
- 道路を歩く場合は、広がらず、必ず路側帯を歩いてください。
- 喫煙は所定の場所をお願いします。歩きながらの喫煙やたばこのポイ捨てなどはお止めください。
- 個人の敷地や田畑に入ったり、家の中を覗いたり、無断で戸を開けたりするのは絶対にお止めください。
- トイレは所定の場所をお願いします。

教会堂 見学の 事前連絡

教会行事により見学できない場合や、一度に多くの見学者を受け入れられない場合もありますので、見学を希望される際は、事前に各受付窓口のホームページからご連絡をお願いします。

長崎と天草地方の潜伏キリタン関連遺産インフォメーションセンター
(長崎の教会群インフォメーションセンター)

〒850-0862 長崎市出島町1-1-205(出島ワーフ2階)
TEL.095-823-7650 ©受付時間 | 9:30~17:30

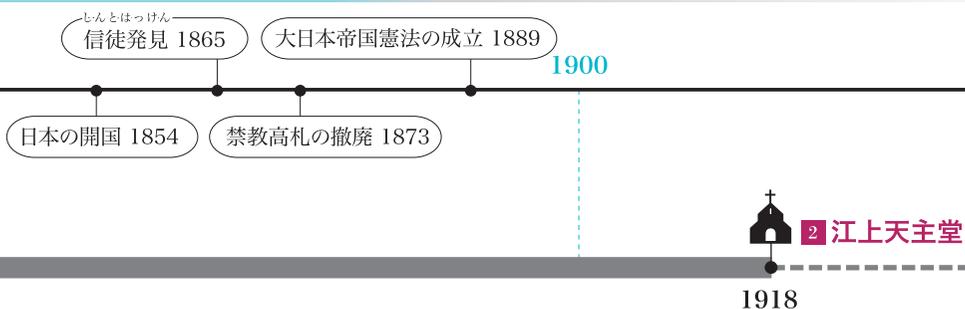
<http://kyoukaigun.jp>

キリタン遺産 インフォメーション

検索



IV 宣教師との接触による 転機と「潜伏」の終わり



歴 史

- ◎奈留島は、古くは日本と大陸とを結ぶ貿易船の寄港地でしたが、15世紀には、五島列島全域に覇権した^{うく}宇久氏の勢力下に入りました。
- ◎17世紀初頭にはいったんキリスト教が伝えられましたが、その後の禁教により姿を消しました。
- ◎18世紀末から19世紀にかけて^{そとの}外海地域から奈留島へも潜伏キリシタンが移住しました。
- ◎既存の仏教集落から隔絶した小規模な沖積地である江上地区には4家族が移住し、平地を稲作地として開墾するとともに、斜面を僅かに開削して家屋を構え、集落を形成しました¹。
- ◎ひそかに信仰を続けた江上集落の潜伏キリシタンは、解禁後にカトリックへ復帰しました。
- ◎江上天主堂は、キビナゴ漁によって蓄えた資金を元手として、谷間に開けたわずかな平地を利用して1918年に建てられました。
- ◎湧水に恵まれ防風に優れた場所に、湿度や風通しに配慮した在来技術で建てられています。



※イラストはイメージです。

| 奈留島の江上集落 | の広域・拡大マップ



《推奨ルート》

1 → 2-1 → 2-2 → 2-3 → A

..... 構成資産範囲	0 重要ポイント	集落
- - - - 徒歩で移動	A その他のポイント	ビューポイント
—— 徒歩または自動車等で移動	P 駐車場	教会堂
	トイレ	

| 奈留島の江上集落 | の重要ポイント案内

1

江上集落(旧江上小学校跡地)



①

江上集落は、18世紀末以降に移住してきた潜伏キリシタンによって形成された集落です。人里離れた海に近い谷間の下流域の僅かな平地を水田へ開拓するなどして生活を営み、信仰をひそかに続けました。1881年に集落全体でカトリックに復帰すると、1906年に最初の教会堂を建て、1908年には水田の場所に小学校を建てました。

2

江上天主堂(外観)(初代江上教会堂跡)



①



①



①



①

この場所には、解禁後の1906年に最初の教会堂(初代江上教会堂)が建てられ、その後1918年に本格的な木造教会堂(現在の江上天主堂)が建てられています。湿気対策のために高床式とし、軒先には独特の通気口を設けるなど、随所に在来工法を用いるとともに、風土の特徴と西洋の特徴が融合した教会建築となっています。

2 -2

えがみてんしゅどう しゅうい
江上天主堂(周囲)



①

天主堂周囲には、建築時に造成された石畳の水路や石垣が残されています

2 -3

えがみてんしゅどう ないかん
江上天主堂(内観)



①

3廊式平面で、アーケード・擬似トリフォルム・壁付アーチを伴い、天井はリブ・ヴォールトである。



①

建物の中では履物を脱ぐという日本の習慣に合わせて床を張っています。内部は三廊式で、アーケード、トリフォルムのような装飾を備え、天井はリブ・ヴォールト天井、天井裏の小屋組はキングポストラス構造を用いるなど本格的な木造教会建築となっています。柱や部材および窓ガラスには、信徒が木目や花柄の模様を手書きしています。

教会堂の見学マナー

教会堂は大切な祈りの場ですので、見学マナーを守り、厳粛な雰囲気の中で心静かに過ごしてください。

- 堂内では帽子を脱ぎ、静かに拝観してください。
- 堂内にある物にはふれないでください。
- 柵内、内陣(祭壇域)には入らないでください。
- 堂内での飲食、飲酒、喫煙は厳禁です。
- 堂内の写真撮影は禁止です。
- 教会行事(ミサや冠婚葬祭など)が行われているときは入堂をご遠慮ください。
- 教会堂見学に対する感謝の気持ちは、教会堂保存のための寄付として設置してある献金箱をお願いします。



| 奈留島の江上集落 | のその他のポイント案内

A しわ うら 皺の浦ビューポイント



①

大串集落



①

江上集落

目の前に広がるのが大串湾であり、左手に見えるのが仏教集落である大串集落、右手の白い建物が見える辺りが江上集落です。仏教集落が集村形態、移住集落は散村形態であることが分かります。江上天主堂は、大串湾で大串集落と共同でキビナゴ漁を行って得た資金で建設されました。

〈関連のポイント案内〉

ごとうかんこうれきしりょうかん 五島観光歴史資料館



五島のキリシタンの歴史や文化などを実物資料やパネル、模型、映像などで紹介しています。その他にも、五島の歴史や文化、民俗行事、民具などを展示しています。

- 所在地／五島市池田町1-4 Tel:0959-74-2300
- 開館時間／9:00～17:00 ※6月～9月は、9:00～18:00
- 休館日／12月29日～1月3日
- 入場料金／一般 大人230円(190円)、大学・高校生170円(140円)、
中学・小学生110円(90円)
※カッコ内は20人以上の団体料金

I 宣教師不在とキリシタン「潜伏」のきっかけ

1600 日本にキリスト教が伝来 1549

1614 全国に禁教令

1637 島原・天草一揆

1641 海禁体制確立

1644 国内で最後の宣教師が殉教

II 潜伏キリシタンが信仰を實踐するための試み

1700 大村藩と五島藩の間に、百姓移住の協定成立 1797

III 潜伏キリシタンが共同体を維持するための試み

1800 日本が開国 1854

1865 信徒発見

1873 禁教高札撤廃

1889 大日本帝国憲法成立

IV 宣教師との接触による転機と「潜伏」の終わり

1900

長崎県 熊本県

離島などへ移住

- 1 原城跡[南島原市]
- 2 平戸の聖地と集落(春日集落と安満岳)[平戸市]
- 3 平戸の聖地と集落(中江ノ島)[平戸市]
- 4 天草の崎津集落[天草市]
- 5 外海の出津集落[長崎市]
- 6 外海の大野集落[長崎市]
- 7 黒島の集落[佐世保市]
- 8 野崎島の集落跡[小値賀町]
- 9 頭ヶ島の集落[新上五島町]
- 10 久賀島の集落[五島市]
- 11 奈留島の江上集落(江上天主堂とその周辺)[五島市]
- 12 大浦天主堂[長崎市]

長崎と天草地方

「奈留島の江上集落(江上天主堂とその周辺)」に関するお問い合わせ

五島市 総務企画部 政策企画課

〒853-8501 長崎県五島市福江町1-1 TEL:0959-72-6782

[HP]<http://www.city.goto.nagasaki.jp/sekaiisan/>

[MAIL]sekaiisan@city.goto.nagasaki.jp

企画・発行／長崎県、熊本県、長崎市、佐世保市、平戸市、五島市、南島原市、小値賀町、新上五島町、天草市

潜伏キリシタン遺産 検索 <http://kirishitan.jp>

撮影協力／①池田 勉、②日暮 雄一

2019年6月発行



国際連合教育科学文化機関



長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産
世界遺産登録年:2018年